



【米本社発表の決算報告についてお知らせ】

3月12日に米国本社より発表となりました2024年第4四半期ならびに通年の決算報告に関するプレスリリースに関しまして、一部誤解を招く報道が見受けられますのでこの場にて補足申し上げます。

昨年までの経営状況と今後の消費者動向、マクロ経済状況、関税政策などの見通しを踏まえ、アイロボットの取締役会が負債の借り換えや売却可能性など、幅広い選択肢の評価を開始したことは事実です。

しかしながら、現時点において一部の報道にあるような「企業としての存続不可」といった状況には全くございません。私どもの事業は通常通りであり、当面のビジネス上の義務を果たすのに十分なキャッシュと流動性を保有しており今後もそれを継続して参ります。

私どもは事業戦略を着実に実行し、お客様ならびにパートナーの皆様のニーズにしっかりお応えするために引き続き真摯に取り組んで参りますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2025年3月15日

アイロボットジャパン合同会社